

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年5月24日(2018.5.24)

【公開番号】特開2017-164515(P2017-164515A)

【公開日】平成29年9月21日(2017.9.21)

【年通号数】公開・登録公報2017-036

【出願番号】特願2017-83611(P2017-83611)

【国際特許分類】

A 4 7 K 10/16 (2006.01)

D 2 1 C 5/02 (2006.01)

D 2 1 H 27/00 (2006.01)

D 2 1 H 27/30 (2006.01)

【F I】

A 4 7 K 10/16 A

D 2 1 C 5/02

D 2 1 H 27/00 F

D 2 1 H 27/30 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月2日(2018.4.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

2 プライに重ねられ、エンボスを有するトイレットペーパーをロール状に巻き取ったトイレットロールであって、

巻固さが 0.3～1.4 mm、巻長が 63～103 m、巻直径が 105～134 mm、巻密度が 1.2～2.0 m/cm² であり、

前記トイレットペーパーの比容積が、4.0～6.5 cm³/g であり、前記エンボス 1 個当たりの面積が、0.4～7.0 mm² であるトイレットロール。

【請求項 2】

前記エンボスの深さが 0.05～0.40 mm である請求項 1 記載のトイレットロール。

【請求項 3】

前記エンボスがシングルエンボスである請求項 1 又は 2 記載のトイレットロール。

【請求項 4】

前記トイレットペーパーは、クラフトパルプを 40～100 質量% 含有する請求項 1～3 のいずれか一項に記載のトイレットロール。

【請求項 5】

ミルクカートン由来の古紙パルプを 0～60 質量% 含有する請求項 1～4 のいずれか一項に記載のトイレットロール。

【請求項 6】

CIE（国際照明委員会）が規定する C 光源を前記トイレットペーパーの表面側に照射したときの ISO 2470 に準拠した白色度 UV-in と、波長 420 nm 以下の紫外光をカットするフィルタを介して、前記 C 光源を前記トイレットペーパーの表面側に照射したときの ISO 2470 に準拠した白色度 UV-cut との差 Δ が 0.0～2.5 ポイントである請求項 1～5 のいずれか一項に記載のトイレットロール。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するため、本発明のトイレットロールは、2プライに重ねられ、エンボスを有するトイレットペーパーをロール状に巻き取ったトイレットロールであって、巻固さが0.3～1.4mm、巻長が63～103m、巻直径が105～134mm、巻密度が1.2～2.0m/cm²であり、前記トイレットペーパーの比容積が、4.0～6.5cm³/gであり、前記エンボス1個当たりの面積が、0.4～7.0mm²である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

前記エンボスの深さが0.05～0.40mmであることが好ましい。

前記エンボスがシングルエンボスであることが好ましい。

前記トイレットペーパーは、クラフトパルプを40～100質量%含有することが好ましい。

ミルクカートン由来の古紙パルプを0～60質量%含有することが好ましい。

CIE（国際照明委員会）が規定するC光源を前記トイレットペーパーの表面側に照射したときのISO 2470に準拠した白色度UV-inと、波長420nm以下の紫外光をカットするフィルタを介して、前記C光源を前記トイレットペーパーの表面側に照射したときのISO 2470に準拠した白色度UV-cutとの差Δが0.0～2.5ポイントであることが好ましい。